

ウォーターセーフティー キャンペーン2024

水上安全プログラム報告書

ウォーターセーフティーキャンペーン2024

熊本YMCAでは、今年度も一人ひとりの生命を守り育てる社会をつくるために、全国YMCAと協同して「ウォーターセーフティー（水上安全）プログラム」を熊本県内で展開しました。

概 要

成長するにつれ、水による生活圏を広げていく子どもたちに対して、必要な知恵を授け、身を守る術を伝えていくことが、私たちYMCAの大切な働きであると考えています。例年、水辺での水事故により多くの尊い生命がなくなっていることを教訓に、29年前より幼稚園・保育園・小学校への外部指導として取り組んでおります。

キャンペーン内容として、熊本県下に「着衣泳体験」を中心とした水上安全講習会、また地域の小学校児童を対象に「みんな泳げる25m運動」（水泳特別プログラム）を実施しました。

名義後援・協賛団体

■名義後援（順不同）

熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、益城町教育委員会、御船町教育委員会、合志市教育委員会、菊陽町教育委員会、阿蘇市教育委員会、大牟田市教育委員会、ワイズメンズクラブ国際協会・東日本区・西日本区

■協賛企業・団体

サントリービバレッジソリューション株式会社

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区九州部 熊本ひがしワイズメンズクラブ

報道機関・地域情報誌

■報道機関（順不同）

熊本放送 7月16日（火）夕方NEWS放送

テレビ熊本 7月18日（木）夕方NEWS放送

読売新聞西部本社 朝刊新聞記事

■地域情報誌

益城町 広報ましき 8月号（第570号）一部掲載

※「ウォーターセーフティーキャンペーン2024」に関する情報は、熊本YMCAホームページ（右記QRコード）に掲載しております。



実施内容

1. 「YMCAウォーターセーフティーハンドブック」の無償配布

熊本市内・熊本市外の小学校1年生対象

2024年度実績：127校 10,325部

2. 小学校および、幼稚園・保育園での水上安全講習会

YMCAの水泳教室では水難事故が多発する夏の季節に合わせ、子どもたちを水の事故から守る水上安全教育の一環として着衣泳体験（服を着たまま水に入る）を実施しています。水着で水泳をしているときとの違い、体を動かしにくいことの体験と水の事故を未然に防ぐための知識と技術を身につけることを目的としています。

2024年度実績：26校・園 2,412名

3. 水泳特別プログラム「みんな泳げる25m運動」

水泳授業が始まる6月に合わせ、大切な生命を育む活動の一環として、水泳に対する苦手意識の軽減と楽しい水泳を学ぶ場の提供のため、水泳が苦手な児童を対象に講習会を実施しました。

2024年度実績：5校 136名

所 感

今年度も水難事故を未然に防ぐことを目的に、毎年ご依頼いただく小学校・園をはじめ、新規でお申込みいただいた小学校もたくさんあり、YMCA各センターの地域のみならず、多くの子どもたちを対象に活動ができたことを大変嬉しく思います。また、毎年継続的に着衣泳プログラムを体験することで、子どもたちはもとより、先生方や保護者様のご理解がより一層深まっていることを強く実感いたしました。

梅雨時期では大雨の影響により、残念ながら中止となった小学校もありますが、参加された子どもたちが「自分の生命の尊さ・大切さ」に気づき、それと同等に「みんなの生命を大切に思う」ことを学ぶ機会として、これからも継続して活動したいと考えております。

最後になりましたが、各市町村の教育委員をはじめ、企業や団体の皆様より、ご協賛をいただきました。今後も地域の水上安全教育に寄与できるよう取り組んでまいります。

報告者：兼瀬 稔宜（公益財団法人 熊本YMCA ウエルネス事業部）

活動写真①



活動写真②





みつかる。つながる。よくなっていく。

公益財団法人 熊本YMCA